

第3回 観音寺市民会館等建設検討委員会会議録【要約】		日時	平成23年9月22日（木）19:00～20:50																											
		場所	観音寺市民会館第4会議室																											
出席者	委員11名（欠席4名）、事務局4名																													
議題	1 第1・2回観音寺市民会館等建設検討委員会 会議録の公開について																													
	2 観音寺新市民会館建設基本構想（素案）について																													
1 開会																														
開会あいさつ																														
【事務局連絡事項】																														
8月29日の答申を受け、その後の部長会議等において策定した基本構想について、市議会の全員協議会で内容を説明し基本構想の了解を得たことを報告。																														
2 委員長あいさつ																														
久保委員長あいさつ																														
3 議題																														
(1) 第1・2回観音寺市民会館等建設検討委員会 会議録の公開について																														
委員会資料、会議録【要約】等を10月1日から、市公式ホームページにおいて公開するため、発言の趣旨等を確認してもらい、委員の承認を得た。																														
【委員質問】																														
・委員名簿を公開して頂けないか？																														
【事務局回答】																														
・公開する。																														
【委員質問】																														
・基本構想は、業者に委託せず市だけで作成したのか？																														
【事務局回答】																														
・副市長及び部課長で構成する庁内検討委員会及び係長で構成する作業部会等で検討し作成した。今後の基本計画、基本設計及び実施設計を設計事業者に委託する。																														
(2) 観音寺新市民会館建設基本構想（素案）について																														
基本構想（素案）の構成を説明しながら、構想を1ページ毎、委員の皆様にご意見を頂いた。																														
◆ 第1章 基本構想策定の背景 (1)市民会館の現状 1ページ																														
原案のままで承認を得た。																														
①【委員質問】																														
・稼働率を教えてください。																														
【事務局回答】																														
・平成22年度大ホール稼働率 25.1%																														
・平成12年度大ホール稼働率 34.4%																														
・過去12年間大ホール稼働率平均 27.8%																														
・過去12年間中ホール稼働率平均 55.1%																														
・過去12年間第3会議室稼働率平均 74.0%																														
・過去12年間第4会議室稼働率平均 85.2%																														
・過去12年間第6会議室稼働率平均 38.5%																														
・平成22年度大ホール1,000人を超える入場があった利用 18回																														
・平成12年度大ホール1,000人を超える入場があった利用 38回																														
・平成22年度大ホール利用用途																														
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>音楽</td> <td>邦楽等</td> <td>歌劇</td> <td>演劇</td> <td>講演会</td> <td>各種大会</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>映画</td> <td>リハーサル</td> <td>その他</td> <td>合計</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>18</td> <td>3</td> <td>79</td> <td colspan="2">※利用コマ数</td> </tr> </table>							音楽	邦楽等	歌劇	演劇	講演会	各種大会	27	7	4	2	6	9	映画	リハーサル	その他	合計			3	18	3	79	※利用コマ数	
音楽	邦楽等	歌劇	演劇	講演会	各種大会																									
27	7	4	2	6	9																									
映画	リハーサル	その他	合計																											
3	18	3	79	※利用コマ数																										
②【委員質問】																														
・耐震工事はいつしたのか？																														
【事務局回答】																														
・耐震工事はしていない。																														
③【委員質問】																														
・大ホールロビーや中ホールなどに壁が出来たが、いつごろ何故設置したのか？																														
【事務局回答】																														
・昭和53年に消防法に適合するため、中ホールと特別会議室への通路に壁を設置し、平成16年に建築基準法に適合するため、大ホールロビーと管理事務所への通路に壁を設置した。																														

- ④【委員質問】
・壁の設置により不便になった。動線を検討していただきたい。
【事務局回答】
・検討する。

◆ 第1章 基本構想策定の背景 (2)市民会館をとりまく課題 2ページ

鑑賞上の問題点” 舞台の客席との距離が遠く、演者の表情や生の音が鑑賞しにくい”を追加することで承認を得た。

- ①【委員質問】
・新市民会館は、すべての課題解決ができるのか？
【事務局回答】
・事業費、建築規模の問題もあり、すべて課題解決するかは、今後の基本計画、基本設計で具体的に検討していくが、現状の課題はすべてを記載すべきと判断した。
- ②【委員質問】
・鑑賞上の問題点で、見た感じは広くて素晴らしいが、舞台までの距離が遠く、音も聞こえにくく感じる。2階席などを設けることにより、舞台までの距離を近くするべきではないか？
【事務局回答】
・鑑賞上の問題点で、この事項を追加する。また、施設構成・規模の客席施設にもあるように多層式を今後の計画で検討する。

◆ 第2章 これまでの検討経過 (1)耐震診断調査の実施 3ページ

原案のままで承認を得た。

◆ 第2章 これまでの検討経過 (2)施設の在り方についての検討 4ページ

原案のままで承認を得た。

- ①【委員質問】
・改修費の26億円がどこで算出したのか？
【事務局回答】
・日本の大手といわれる設計事業者に打診し算出した。

◆ 第3章 建設構想 (1)基本理念 5ページ

原案のままで承認を得た。

- ①【委員質問】
・各項目の中で、新しい文化芸術の創造を支援する施設等と随所に出ているが、これは貸しホールとして建てる意味ではない思いがあるのか？
【事務局回答】
・今後の計画で具体的に検討するが、市の思いとしては、貸館も含め、練習室やリハーサル室等、現在の市民会館には無い創造支援施設の整備を目指したい。

◆ 第3章 建設構想 (2)基本方針 6ページ

原案のままで承認を得た。

- ①【委員質問】
・基本方針では、舞台を広くし舞台袖を広げるとあるが、施設構成・規模では、現状の舞台と同程度と読めるのだが？
【事務局回答】
・現市民会館は、間口20m、奥行き13.2mです。新市民会館の間口は、現市民会館の間口20mと同程度とし、奥行きは、間口の20mと同程度の確保をめざすという意味です。したがって、新市民会館の舞台は、間口奥行き20m程度となり、結果として奥行きを広げることになる。
- ②【委員質問】
・複合的な施設とあるが、和室や茶室等も考慮しているのか？
【事務局回答】
・考慮しているがすべてのことに対して建築規模と事業費の制限がある。
- ③【委員質問】
・営業時間はどうなるのか？
【事務局回答】
・管理運営計画は平成25年度から作成するが、現在の営業時間を縮めるなど、市民サービスの低下になるようなことは考えていない。

◆ 第3章 建設構想 (3)施設構成・規模 7ページ

時間の都合で審議継続とし、10月7日(金)に委員会を開催することとした。

◇大ホール

- ①【委員質問】
 - ・施設の設備や使い勝手を見に行く必要がある。視察を行うべきではないか？【事務局回答】
 - ・視察先の都合によるが、決まりしだい案内を通知する。
- ②【委員質問】
 - ・客席のゆとりが、かなり必要になると思うがどう考えているか？【事務局回答】
 - ・席幅や前後の位置を考慮する。
- ③【委員質問】
 - ・1,200席から1,500席と客席数の幅があるがどうするのか？【事務局回答】
 - ・事業費、建築面積の中で席数を決定します。
- ④【委員質問】
 - ・7,000㎡の中で練習室やリハーサル室を整備するのか？【事務局回答】
 - ・基本計画、基本設計の中で、整備できるか検討していく。
- ⑤【委員質問】
 - ・小ホールだが500人規模は必要ではないか？【事務局回答】
 - ・現在の中ホールは500人規模となっているが、実際は机と椅子を設置すると270人程度である。新市民会館の小ホールは、現在の中ホールと同規模を想定している。
- ⑥【委員質問】
 - ・現在の大ホールは、小柄な人は、前の人に視界を遮られる。【事務局回答】
 - ・新市民会館は、客席を互い違いにできるよう検討する。
- ⑦【委員質問】
 - ・可動式を検討するとあるが、利用用途を何か想定しているのか？【事務局回答】
 - ・大ホール小ホールともコンベンション需要も視野に入れ、今後の計画を作成する中で検討していきます。
- ⑧【委員質問】
 - ・練習室は会議室、リハーサル室はホールで併用できないか？【事務局回答】
 - ・併用も可能である。利用者の声や併用による施設利用を含めて、建築面積の範囲の中で整備をめざしたい。

小ホールから第4回検討委員会へ継続審議とした。
平成23年10月7日(金) 19:00～

(4)その他

- ①【委員質問】
 - ・庁舎の発注方法は決定したのか？【事務局回答】
 - ・基本計画、基本設計、実施設計を指名競争入札と決定した。
- ②【委員質問】
 - ・大野原会館の電動移動椅子席の利用料は？【事務局回答】
 - ・1回4万円である。

4 閉会

横内副委員長あいさつ